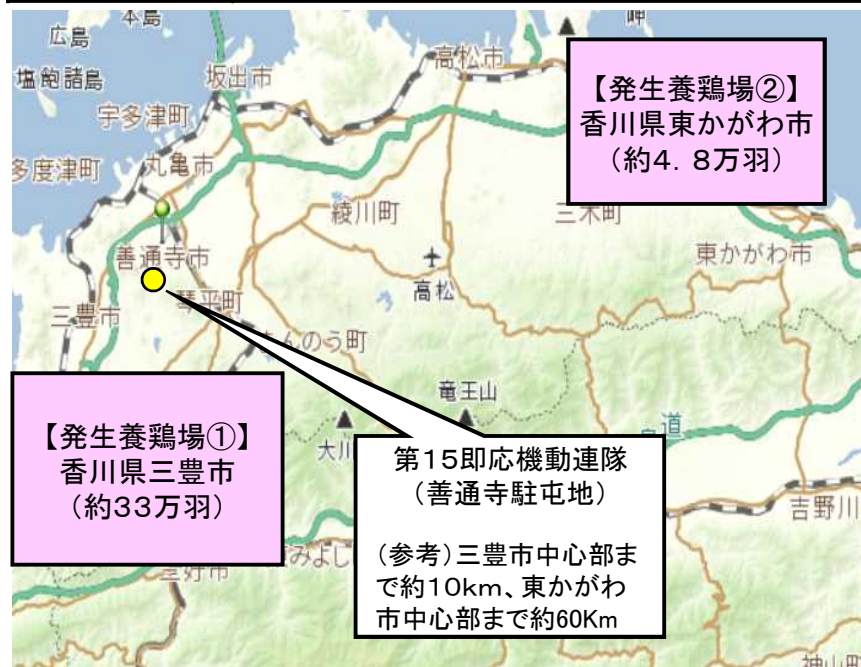


香川県における鳥インフルエンザ発生に係る災害派遣について

※ 数値等は全て速報値のため、今後変更される可能性があります。

概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 11月4日(水)、香川県三豊(みとよ)市に所在する養鶏場1カ所(約33万羽)において鳥インフルエンザ発生の疑いが発生し、検査の結果、5日(木)、鳥インフルエンザ陽性が確定。 ○ 同日1230、香川県知事から陸上自衛隊第14旅団長(善通寺駐屯地)に対し、鶏の殺処分等の支援に係る災害派遣要請。 ○ 同日1525より、第15即応機動連隊(善通寺)を基幹とする対処部隊が殺処分等を自治体と協力して実施。 ○ 8日、香川県東かがわ市に所在する養鶏場1カ所(約4.8万羽)において鳥インフルエンザが発生。自衛隊は引き続き三豊市の養鶏場における鶏の殺処分等を実施。
活動部隊	○ 陸上自衛隊第15即応機動連隊(善通寺)等
活動態勢	○ 約700名(約100名が6個ローテーション24時間態勢で対応予定) ※後方支援要員を含む
活動内容	○ 養鶏場内における鶏の殺処分等の支援



【参考1】鳥インフルエンザに係る災害派遣の主な活動地域(平成28年以降)

- ・北海道(清水町)
- ・新潟県(上越市、関川村)
- ・岐阜県(山県市)
- ・佐賀県(江北町)
- ・宮城県(栗原市)
- ・千葉県(旭市)
- ・香川県(さぬき市)
- ・熊本県(南関町)
- ・宮崎県(川南町、木城町)

【参考2】今回の災害派遣活動の様子

炭酸ガス処置



鶏の収集・運搬

